

議会運営委員会会議録（要旨）

日 時	平成28年9月26日（月） 午前10時00分～午前11時18分		
場 所	長久手市役所本庁舎 2階 委員会室		
出席者	議 員	委員長 加藤和男 委 員 青山直道 佐野尚人 議 長 伊藤祐司	副委員長 じんの和子 大島令子 木村さゆり なかじま和代 吉田ひでき 副議長 岡崎つよし
	事務局	事務局長 局長補佐 専門員	

1 あいさつ 議長

2 議題

(1) 議員派遣について

＜説明：事務局＞

- ・ 平成28年10月11日 長久手市議会議員研修（全議員）
- ・ 平成28年11月 5日 議会報告会（全議員）
- ・ 平成28年10月19日、20日 全国市議会議長会研究フォーラム（議長）

（委員長） 説明のとおり開会日に議場配付とし議決する。

＜異議なし＞

(2) 平成28年第3回長久手市議会定例会議事日程（第6号）について

＜説明：事務局＞（議事日程第6号のとおり）

認定第1号から認定第9号まで及び議案第53号から議案第58号まで（委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論採決）、議員派遣の件（全国市議会議長会研究フォーラムへの派遣は、議長が除斥となるので副議長議事となる）、閉会中の継続調査の申出

（委員長） 説明のと通りの日程でよいか。

＜異議なし＞

(3) 議会運営委員会の視察について

【日程及び視察地】

- ・ 平成28年10月24日午後1時30分から3時30分まで 岐阜県高山市
- ・ 平成28年10月25日午前9時30分から11時30分まで 石川県加賀市

【視察内容】

議会基本条例の運用及び議会改革について

<各市の取組>

・岐阜県高山市：政策提言、政策討論会、高校生・地域住民・商工会等との意見交換会

・石川県加賀市：子ども議会、女性議会

(委員長) 質問項目は、9月30日までの提出とし、10月4日にはとりまとめて視察先へ送付したいがよいか。

<異議なし>

(4) 議会報告会について

<説明：委員長>

○日時：平成28年11月5日（土）午前10時から11時40分まで

○会場：市役所西庁舎3階研修室

○参加議員：全議員

○想定来場者数：50人

○スケジュール

時間	全体進行
8:50	集合、会場設営
9:00	公民館開錠
9:30	受付開始
9:55	予鈴
10:00	開会、挨拶及び趣旨説明 全議員紹介 委員会報告（各委員会10分程度） 質疑応答
10:40	意見交換
11:30	意見交換まとめ
11:40	閉会挨拶
11:50	会場片付け、アンケート
12:30	終了

○担当

担当	議員名
司会・閉会挨拶	岡崎副議長
開会挨拶	伊藤議長
委員会報告者	青山総務委員長 さとう教育福祉委員長 佐野くらし建設委員長

アドバイザー	川合議員、じんの議員
場内整理・マイク	林議員、吉田議員
記録係	なかじま議員（総務委員会） 山田（か）議員（教育福祉委員会） ささせ議員（くらし建設委員会）
カメラ係	上田議員
受付	大島議員、木村議員
PC操作	田崎議員、山田（け）議員
手話通訳者対応	じんの議員
責任者	総責任者：伊藤議長 進行・場内：岡崎副議長 会場設営：加藤議会運営委員長 庶務・記録：じんの議会運営副委員長

(委員長) これまで議会運営委員会で議会報告会にお茶とお菓子を出してはどうかという意見があったが、どのようにするか。

(委員) お茶のみでよい。

(委員長) お茶のみという意見であるが、それでよいか。

<異議なし>

(委員長) お茶はどのくらい準備するか。2リットルのお茶6本と紙コップ100個を準備することでよいか。

<異議なし>

(委員長) 役割分担等について、何か意見はあるか。

(委員) 進行について、午前10時開会で各委員会の報告が10分、その前に議長の挨拶や議員紹介を仮に5分とすると、質疑応答の時間が5分程度しかなくなってしまいがよいか。

(委員長) スケジュールはあくまで目安。各委員会報告の時間も前後すると考えられる。

(委員) 午前10時40分からの意見交換の後に質疑応答を実施する方が自然な流れではないか。

(委員長) 各常任委員会に分かれて意見交換した後の質疑応答は、全体的な質問がしづらくなるため、意見交換の前に質疑応答としている。

(委員) 委員会報告は、2部の意見交換のテーマに沿った報告にすべき。目標参加者数が50人であれば、前回議会報告会の反省を踏まえ3つの常任委員会のうち1つを別室にしないと、隣のテーブルが近く集中できない。

(委員長) それでは、1部の委員会報告については質疑応答は行わず、意見交換の中で質疑応答するというのでよいか。

<異議なし>

(委員) 「意見交換まとめ」とは何か。

(委員長) 各テーブルにおける主な意見交換の内容をまとめ、研修室に集った後、報告してもらおう。発表者を誰にするかは、各テーブルで決めてもらいたい。発表内容は後日議会でとりまとめ、ホームページに掲載する。

(委員) 参加者の人数により、意見交換を3委員会同室でやるか別室でやるかの流れを2案作成しておくとして議会報告会当日の流れがスムーズになるのではないかと。

(委員長) 意見交換時にテーブルに分かれる際、参加者人数が一番少ない委員会を別室にすることを想定している。

(委員) 意見交換で違う委員会所管の意見が出るのが想定されるが、その場合はどうするのか。

(委員長) 司会が意見交換前に各委員会の所管を説明した後、参加者に分かれてもらうのはどうか。その上で参加者から所管外の意見が出た場合は例外としたい。

(事務局) 昨年度の議会報告会の次第には、各委員会の所管内容と「お好きな委員会にご参加ください。」という文言を記載している。

(委員長) もし参加者が多くなり、1委員会を別室で意見交換することになった場合は、人数が一番少ない委員会を別室としたいがどうか。

(委員) 別室であれば定員が16から18人であるので、逆に人数が一番多い委員会を別室とした方がよい。

(委員長) 一番人数の多くなった委員会が別室の定員以上になる場合も考えられるので状況次第としたい。

(委員) 昨年度は参加者の氏名を聞き取りメモしていたが、よく聞き取れなかったり、難しい漢字の名前の方がいたりした。その場合、記録を取れないことが想定されるがどうするか。

(委員) 粘着力の弱い白いテープのようなものを用意しておき、それに参加者自身の名前を記入してもらい、胸に衣服の上から貼ってもらってはどうか。

(委員長) 名札の件はそれでよいのか。

<異議なし>

(議長) 各委員会のテーマは決まっているのか。

(委員長) 議会運営委員会終了後、各常任委員長から議運委員長へ報告されたい。

(5) 議員報酬について

ア 特別職報酬等審議会への依頼

(委員長) 今年度は議員報酬についての審議を特別職報酬等審議会（以下「報酬審」という。）へ市長に諮問してもらうことは見送る予定であるが、来年度に向けて議会と執行部の間で申し合せることとしたい。各委員に配付した「長久手市議会議員の議員報酬に係る長久手市特別職報酬等審議会開催についての申し合わせ（案）」について、意見はあるか。

(議長) 今まで議会運営委員会で説明してきたことを網羅した内容としている。報酬審開催の必要性については、その年度の人事院勧告を参考に、議会運営委員会

で想定される報酬額についてある程度議論する必要がある。報酬審が開催される場合は具体的な議員報酬額は提案せず、事務局間で協議する中で、議会運営委員会で議論された内容を参考として伝える程度にとどめたい。

審議会委員の選定について、「議会側からの委員候補がある場合は事務局間で協議する。」とあるが、議会で具体的な個人を特定して委員候補として提案するのは、議会で独自に報酬審を設置するべきとの議論になりかねないので、議会から執行部に委員候補を申し入れる程度とし、委員は執行部が選定することとしたい。

開催の依頼時期を「上程予定定例会開会の概ね5か月前とする。」、審議会の答申を「上程予定定例会開会の1か月前までに」とした。通常は3月に開催する第1回定例会に議員報酬に関する議案提出できるよう依頼していくことになるが、緊急性がある、または社会情勢等により6月や9月の定例会に議案提出することも想定されるため、この表現とした。執行部からは、そのスケジュールで報酬審開催の依頼をしてもらえれば支障ない旨の回答をもらっている。

申し合わせの年月日については、執行部と協議していきたい。

(委員長) この申し合わせ案で進めることとしてよいか。

<異議なし>

イ 長期休暇における議員報酬

(委員長) 他市町の条例を参考に比較表をまとめ、条例の素案を作成した。主な内容について事務局から説明願いたい。

(事務局) 条例案は日進市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例をベースに作成した。第5条で議員報酬の減額について定めているが、議会を欠席する期間は「議会定例会の欠席回数」を定めている豊山町を参考にした。また減額後の報酬割合も定めているが、具体的な率については議論が必要である。

(委員) 日進市の条例を基本に素案を作成したとのことだが、議員報酬の減額の条項について、他市町の多くは欠席した日数を規定している。あえて定例会の欠席回数としたのはなぜか。

(議長) 前回議会運営委員会で、欠席日数と定めると閉会中に欠席日数の始期終期を判断するのが難しく、定例会の欠席回数にした方がわかりやすいため回数としている豊山町を参考にした。ただし豊山町の条例では、4回欠席すると議員報酬の100%を減額する厳しい規定となっており、本市で定める場合はその率について議論が必要である。

例えば定例会の本会議が開催される6日のうち何日欠席したら減額の対象とするなど多くのパターンがあると想定される。臨時会における欠席の取扱いに関する考え方も含め、一度各会派で議論されたい。

(委員長) 条例案の内容については一度各会派で話し合い、次回議会運営委員会で議論するということがよいか。

<異議なし>

次回は11月16日（水）午前10時
以上で議会運営委員会を終了する。